

[要点]

- (1) 財政のもとを固めるために地租改正を行った。すなわち、土地の私有を認め、地価を決めて土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を現金で納めさせることにした。
- (2) その結果、政府の収入は安定した。しかし、地主が米価の変動によって利益を受けたのに対して、一般の農民の負担は江戸時代と同じだった。

[A問題：要点確認]

- (1) 財政のもとを固めるために()を行った。すなわち、土地の私有を認め、地価を決めて土地の所有者に地券を発行し、地価の()%を現金で納めさせることにした。
- (2) 財政のもとを固めるために地租改正を行った。すなわち、土地の私有を認め、()を決めて土地の所有者に()を発行し、地価の3%を()で納めさせることにした。
- (3) その結果、政府の収入は安定した。しかし、()が米価の変動によって利益を受けたのに対して、一般の農民の負担は江戸時代と同じだった。

[B問題]

- (1) 明治初期に行われた税制の改革を何というか。
- (2) 地租改正で、土地の所有者を記載した証書は何か。
- (3) 地租改正で租税は何に対してかけられたか。また、税率は何%だったか。
- (4) 江戸時代と違い、何で納めたか。
- (5) この租税を何というか。
- (6) 地租改正の結果(A)の収入は安定した。しかし、(B)が米価の変動によって利益を受けたのに対して、一般の農民の負担は江戸時代と同じだった。

[解答] (1)地租改正 (2)地券 (3)地価, 3% (4)現金 (5)地租 (6)A 政府 B 地主

[C問題]

- (1) 地租改正は何年か。
- (2) 地価の3%という税率は農民の反感を買い、のちに引き下げられたが何%に下げられたか。
- (3) 地租改正によって農民の負担は江戸時代とかわらなかったため(A)一揆がおきた。その結果、1877年政府は税率を(B)%から(C)%に引き下げた。

[解答] (1)1873年 (2)2.5% (3)A 地租改正反対 B 3 C 2.5

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていただいても一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

